

クラシエの
葛根湯

1日2回
タイプ

飲みやすさの特長

満量処方の葛根湯エキスを配合しながら、製法や原料などを工夫し、**苦みを抑え***スッキリとした後味で飲みやすくなりました。

漢方特有の味が気になる方も飲みやすい栄養ドリンク風味です。

※クラシエ葛根湯液II対比

葛根湯は身体を温め、**かぜのひきはじめの諸症状**や、頭痛・肩こりを改善します。

ぞくぞくするさむけ

頭痛 肩こり



 ミックス
パッケージ | 責任ある
森林管理を支えています
FSC® C003630

クラシエの漢方

セルフメディケーション
税控除対象

葛根湯液II

かつ こん とう えき

苦みを抑えて
飲みやすい*

かぜのひきはじめ

頭痛、肩こりに

満量処方

1日2回

栄養ドリンク風味

45mL×2本
(1日分)

第2類医薬品



クラシエの漢方
葛根湯液II

苦みを抑えて
飲みやすい*

かぜのひきはじめ
頭痛、肩こりに

満量処方

1日2回

栄養ドリンク風味

第2類医薬品
※クラシエ葛根湯液II対比

45mL

△ 使用上の注意

相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人 (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)
- (4) 胃腸の弱い人 (5) 発汗傾向の著しい人 (6) 高齢者 (7) 今までに薬などにより発疹・発赤・かゆみ等を起こしたことがある人 (8) 次の症状のある人むくみ、排尿困難 (9) 次の診断を受けた人 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤・かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5~6回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

ご使用に際して、外箱の説明文を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

押して開ける

第2類医薬品

販売名: 葛根湯液IIクラシエ

成 分

成人1日の服用量90mL(45mL×2本)中
葛根湯エキス 3,200mg
〔カッコン4g、マオウ・タイソウ各3g、ケイヒ・シャクヤク・
カンゾウ各2g、ショウキョウ1gより抽出。〕

添加物として、D-ソルビトール、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、ソルビタン脂肪酸エステル、パラベン、クエン酸Na、エタノール、安息香酸Na、白糖、ポビドン、シリコーン樹脂、グリセリン脂肪酸エステル、CMC-Na、リン酸、アセスルファムK、スクロース、香料を含有する。

効 能

体力中等度以上のものの次の諸症:感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

用法・用量

成人(15才以上)1回1本、1日2回朝夕、食前又は食間によく振ってから服用する。

15才未満は服用しないこと。

用法・用量に関連する注意

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 生葉成分を含むため、沈殿を生じることがあります。
よく振ってから服用してください。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。
- (5) ピンをあけたら飲みきってください。
- (6) ピンをあけたまま保存しないでください。

製造番号

使用期限

発 売 元
クラシエ 薬品株式会社
東京都港区海岸3-20-20(〒108-8080)
ホームページ www.kracie.co.jp
お客様相談窓口 ☎(03)5446-3334
受付時間
10:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元
クラシエ 株式会社
東京都港区海岸3-20-20(〒108-8080)
副作用被害救済制度の問合せ先
☎ 0120-149-931